

2019年3月5日

## 門司出身の豆紙人形作家 マサコ・ムトーさんの作品を門司港駅に展示します

2019年3月10日グランドオープンを迎える門司港駅に、地元門司生まれの豆紙人形作家 マサコ・ムトーさんの作品を展示いたします。88歳から作家活動を開始したマサコ・ムトーさんが製作し、海外でも賞賛された小さくて可愛らしいお人形たちをぜひご覧ください。

### 1. 展示作品

テーマごとの豆紙人形を1テーマずつケースに入れて展示いたします。  
また豆紙人形は季節やイベントにより入れ替える予定です。

#### 【テーマ一覧】

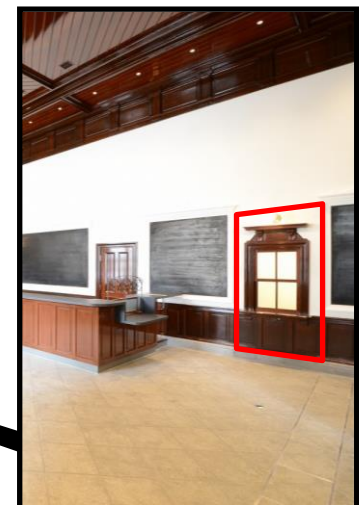
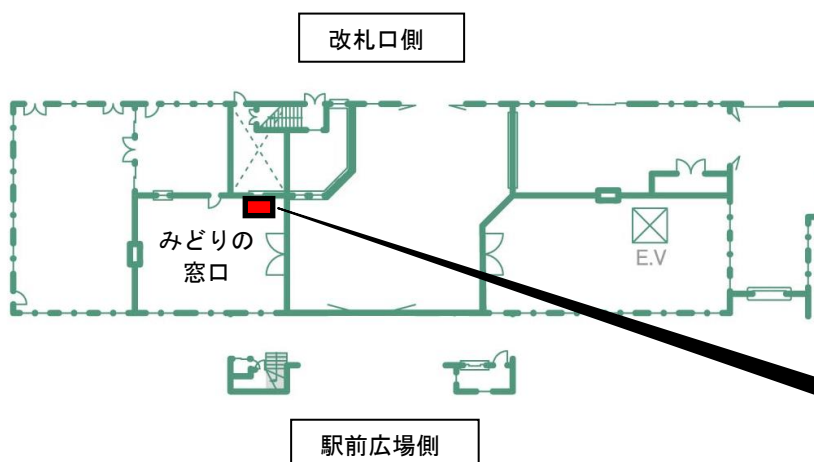
- ・ 子どもの遊びや懐かしい風景 … 25点
- ・ 聖書物語 … 16点
- ・ 戦時中の風景と懐かしい思い出… 12点
- ・ 女性の髪形の変遷（大正初期から昭和初期まで）… 21点
- ・ 東海道五十三次（最後の作品）… 5点



「子どもの遊びや懐かしい風景」より  
『踊りの稽古』

### 2. 展示場所

門司港駅1階 みどりの窓口（旧一・二等待合室）横のカウンターに展示いたします。



展示場所

## 作者プロフィール



## 門司が生んだ豆紙人形作家 マサコ・ムトー

目も足も不自由ながら 70 歳から絵を習い始め  
88 歳から豆紙人形作家として花開いた  
マサコ・ムトーの生き方は、  
同じ世代の人々に  
「人生 遅すぎることはない」と  
生きる励みを与えました。

## 【関係書籍】

「人生いつでも花開く」  
(ヒロコ・ムトー著、野絵瑠社刊)

1913 年 (大正 3 年)	福岡県門司市 (現在の北九州市門司区) 生まれ。
1930 年 (昭和 5 年・17 歳)	下関梅光女学院卒業。
1983 年 (昭和 58 年・70 歳)	パステル画を習い始める。
1991 年 (平成 3 年・78 歳)	パステル画初個展。
2001 年 (平成 13 年・88 歳)	初めての豆紙人形展で豆紙人形作家デビュー その作品は中国、アメリカ、フランスと海外で展示・賞賛される。
2005 年 (平成 17 年・92 歳)	パリ・日本文化会館にてアンコール展。展示作品 130 点をパリ 6 ヶ所に寄贈。日本外務省の日本広報ビデオにアーティストとして 紹介。6 ヶ国語に翻訳され世界中の大使館に配布される。
2006 年 (平成 18 年・93 歳)	逝去。
2007 年 (平成 19 年)	パリの 3 ヶ所でマサコ・ムトー追悼展開催。
2013 年 (平成 25 年)	北九州市「到津の森公園」にて「生誕 100 年マサコ・ムトー人間 展」を 2 ヶ月半開催。

## 作者作品・関係書籍



「子どもの遊びや  
懐かしい風景」より  
『けんば』



「戦時中の風景と懐かしい思い出」より  
『門司・めかり神社の神事』



マサコ・ムトー伝記  
「人生いつでも花開く」